

令和元年度 災害医療本部及び応急救護所訓練(案)

目的

各応急救護所におけるトリアージ訓練等の運営訓練および医療本部、各応急救護所(市内 4ヶ所)、救急告示病院(市内 4ヶ所)間の情報伝達訓練(無線による画像電送訓練)を実施し、各機関の役割や課題の共有を図ることを目的とする。

到達目標

- ① アクションカードに基づく各自の役割を認識し、その役割を担うことができる。(災害医療本部、各応急救護所)
- ② 応急救護所において傷病者を的確にトリアージし、医療本部・各病院との情報伝達(画像含む)により搬送準備ができる。
- ③ START 法による一次トリアージの理解が深まり、応急救護所で多職種が連携し的確なトリアージができる。

訓練想定

令和元年9月8(日)午前9時00分に習志野市直下を震源とする M7.3 の地震が発生し、習志野市では震度6強を観測。

被害想定(地域防災計画より):習志野市直下の地震

被害	被害想定状況		
	全壊 5600 棟	半壊 8558 棟	
揺れ・液状化による建物被害			
地震火災被害	全出火 61 件	炎上出火 33 件	24 時間後の焼失 5852 棟 (建物棟数の 17%)
上水道被害	306 か所		
下水道被害	32.5 km	被害率 7.2%	
ガス管被害	14 か所		
電柱被害	10621 本	被害 84.9%	
電話柱被害	6053 本	被害 84.9%	
緊急輸送道路被害	9.7 か所		
鉄道被害	19.3 か所		
人的被害	死者 520 人	負傷者数 4250 人 (うち重症者 241 人 CPA を含む)	